



インターネットでの情報提供	
提供予定日	9月22日

平成22年9月21日 県政記者クラブ配付資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
商工政策課	APEC推進室長	広瀬 昌樹	3104

APEC 中小企業大臣会合等の開催について

今月末より、岐阜市で開催されるAPEC（アジア太平洋経済協力）中小企業大臣会合等の開催概要及び期間中に地元推進協議会等が実施する各種PR事業等の概要について、下記のとおりお知らせします。

同会合では、アジア太平洋の21の国・地域（「エコノミー」）から、数百人の来訪が予定されており、県では地元関係機関と一体となって、県内の産業、観光資源等を広くPRするとともに参加者の歓迎や参加者との交流を行います。

記

1 会合の概要

(1) 日程・場所（日程等詳細は別紙参照）

平成22年9月27日（月）～28日（火）	セミナー、ワークショップ （長良川国際会議場）
9月29日（水）～30日（木）	作業部会（長良川国際会議場）
10月1日（金）	中小企業シンポジウム （長良川国際会議場） 女性起業家サミット （岐阜グランドホテル）
10月1日（金）～3日（日）	中小企業国際見本市 （岐阜メモリアルセンター）
10月2日（土）、3日（日）	中小企業大臣会合（岐阜都ホテル）
10月2日（土）	歓迎レセプション、大臣鶏飼、 歓迎花火（岐阜グランドホテル等）
10月3日（日）	サイトツアー （鍋屋バイテック(株)視察）

(2) 行事の詳細について

中小企業シンポジウム（10月1日 14:00～18:00）

名称：「METI-RIETI APEC 中小企業シンポジウム」

内容：経済産業省と独立行政法人経済産業研究所との共催により、中小企業大臣会合出席閣僚をはじめ、著名な企業家や学者の方を招き、中小企業政策の在り方について

て、議論を行う。

出席予定者：馮 軍（北京華旗資訊数碼科技有限公司（愛国者/aigo 総裁））
アナリー・サクセニアン（カリフォルニア大学パークレー校教授）
トゥルス・タンブナン
（インドネシアトリサクティ大学中小企業センター所長）
岡本知彦（株式会社ナベヤ 代表取締役社長）
若杉隆平（京都大学経済研究所教授 / R I E T I 研究主幹）
中小企業大臣会合出席閣僚 ほか

ホームページ（<http://www.apecsme2010.org/ja/symposium/outline/index.html>）にて
9月28日（火）正午まで申込受付中。

女性起業家サミット（10月1日 9:00～20:00）

主催：日本政府、米国政府

内容：女性起業家を中心に創業や事業拡大に関する知見や経験の共有を図り、ネットワーク作りについて話し合うことを通じて、女性への機会創出や起業家精神の醸成を図る。今回が初の開催。アジア太平洋地域での起業家精神の醸成や男女共同参画の官民連携など、3つのテーマでパネル討論を実施。ビジネスにおける市場獲得や技術導入などについて4つの分科会を開く。サミットの最後には、1日の議論の結果のとりまとめとして政策提言を発表。

参加者：APECメンバーエコノミーの女性起業家等 約350人

主な参加者：メラン・ヴァービアー（米国国際女性問題大使）、ジョン・ルース（在京米国大使）、大畠章宏（経済産業大臣）（予定）、林文子（横浜市長）、星野朝子（日産自動車株式会社 執行役員）、東條紀子（大塚ホールディングス株式会社 常務取締役）、西村今日子（森松工業株式会社（本巢市）取締役・海外事業部部長）

中小企業国際見本市

（10月1日～3日 10:00～18:00（1日は13:00から一般開放、3日は16:00まで））

名称：「楽市楽座APEC国際見本市」

主催：経済産業省

協力：岐阜県、岐阜市、日本貿易振興機構、国際協力機構、中小企業基盤整備機構

内容：APECメンバーエコノミーの企業や国内・県内の企業約150社が、地域産品・環境・安全・健康促進分野の4つの分野に関する魅力的な製品を出展。試飲、試食、即売のコーナーも多数用意。

県内の主な出展企業（約40社）：浅野燃糸(株)、(株)ナベヤ、(株)ツキオカ、家田紙工(株)、(株)インフォファーム、(株)早川バルブ製作所など

中小企業大臣会合（10月2日、3日）

テーマ：「中小企業とアジア太平洋：2つのエンジンによる経済活性化戦略」

参加者：大畠 章宏 経済産業大臣（議長）

APEC参加21カ国・地域（「エコノミー」）中小企業担当の閣僚等

その他、政府・関係機関関係者、報道関係者など合計で数百人規模の来訪となる見込み

2 会合期間中に行う各種PR事業等

歓迎行事及びPR事業等

- ・ 県内産業、観光等PRコーナー
（9月27日～10月3日：長良川国際会議場及び岐阜都ホテル）
県内各地の産業や伝統工芸、観光資源などを展示、映像、実演などで紹介。
参加者が製作体験を楽しめるプログラム（食品サンプル作り体験、紙漉体験）も用意。
大臣会合と同時開催の「ぎふ信長まつり」のPR等も実施。
- ・ 茶道の実演、呈茶（10月2日～3日：岐阜都ホテル）
参加者へのサービスとして、茶道の実演とともに抹茶や和菓子を参加者に提供し、日本文化を紹介。
- ・ 歓迎レセプション（10月2日：岐阜グランドホテル）
呈茶によるウェルカムカクテル、県内各地の伝統芸能披露（郡上おどり、数河獅子）、
県内産食材（飛騨牛、郡上鮎等）の料理、酒類（地酒等）の提供を実施。
- ・ 大臣鵜飼、歓迎花火（10月2日：長良川河畔）
歓迎レセプション後、大臣による鵜飼、花火観覧などを予定。
- ・ 配偶者エクスカージョン（10月2日、3日）
大臣の配偶者を対象として、岐阜県を代表する観光資源、郷土の伝統文化、地場産業などを体感いただく視察を実施。
（10月2日（土）・・・高山・白川郷散策
10月3日（日）・・・美濃和紙の里会館（美濃市）、フェザーミュージアム（関市））
- ・ イブニング・ナイトツアー（9月27日、28日）
会合参加の事務官を対象として、夕刻から夜間を利用し、岐阜市内の観光名所を巡るショートツアーを実施。
（9/27：川原町散策、鵜飼観覧、9/28：茶道体験（伊奈波神社）、金華山）
- ・ ガイドマップ及びシャトルバス（9月27日～10月1日）
市内の観光名所や飲食店など、滞在中に岐阜の街と味を満喫いただくガイドマップを作成・配布するとともに、期間中の夜間、市内各所（川原町、柳ヶ瀬、JR岐阜駅前等）で乗降できるシャトルバスサービスを提供して、岐阜を楽しんでいただく。
- ・ ローカル・インフォメーションの設置（9月26日～10月3日）
会合会場となる岐阜都ホテル及び岐阜グランドホテルに地元情報を提供するインフォメーションを設置。会合参加者の滞在中の利便性を高める。
- ・ 会合参加者向けの記念品贈呈
大臣向けに「鵜」をあしらったデザインのピンバッジとペンダント（写真）を、事務官向けにピンバッジを記念品として贈呈。



県民によるホスピタリティや市民交流

- ・通訳ボランティアの活動

上記の歓迎行事やPR事業等において、地元の通訳ボランティアや留学生ボランティアが活動（5～6月に公募を実施。105名が活動予定。）。

- ・市民交流会（9月28日）

会場近辺の長良西小学校において、APECエコノミーと児童との交流行事（歓迎の合唱、日本の遊び紹介、記念品交換、児童との給食喫食）を実施。

- ・ウェルカムボード（10月2～3日）

岐阜市内の全中学校で参加者を歓迎するウェルカムボードを作成し、会合会場（岐阜都ホテル）に掲示。